



山口県児童総数 78,815人・生徒総数 39,448人（平成19年4月1日現在）

行きたい学校・帰りたい家庭をめざして 創りあげていくPTA活動



山口市立大蔵小学校

ネイチャーゲーム

「竹とんぼ」の作り方を
習っていますこんな立派な野菜が
できました

美祢市立重安小学校PTA



周南市立四熊小学校PTA



山口市立仁保小学校親師会

会長 あいさつ

山口県PTA連合会 会長 富川 芳人



子どもたちを取り巻く環境は、ますます悪化しています。家庭の教育力や親のモラルの低下、指導力不足といわれる先生の増加、少子化が招いた地域力の低下など、子どもにかかわる大人たちの質の低下は否めません。これらを解決する答えは、すぐに見つかるものではありませんが、子ども同士、親と子、親と先生、先生と子どもたち、家庭と地域など関係するもの全てが希薄になっているように思えます。まずは、お互いにあいさつから始まる、心と心の通じ合った関係づくりから、その糸口を見つけようではありませんか。今やネット時代、どこでどんなことが起きても不思議ではありません。安全や安心はお互いの心の中にあると思います。

本年度一年間、よろしくお願いします。

平成19年度 山口県PTA研修大会 山陽小野田大会

大会主題

「子どもたちの生活リズムを見直そう」
～子どもの健やかな成長を支えるために～

◆日時／平成19年10月21日(日)

◆場所／山陽小野田市文化会館

うきうき♡どきどき♡夏休み!

山口県立山口博物館

「近くて懐かしい昭和展」

7月27日(金)～8月26日(日)

なつかしの昭和のスター・30年代の町並み・学び舎……もりだくさん!
昭和の風景にうるうる……親子でぜひ足を運んでみませんか?

県内の企画展情報

	7/20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	8/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	9/1	2
	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
岩 国 徴 古 館 Tel.0827-41-0452	子どものくらし展																																												
石城の里 三国志城(光市) Tel.0820-48-4600		三国志クイズラリー(三国志にちなんだクイズ)																																											
防府市青少年科学館 Tel.0835-26-5050		おもしろサイエンスinソーラー2007																																											
山口県立山口博物館 Tel.083-922-0294								企画展「近くて懐かしい昭和展」																																					
山口市小郡文化資料館 Tel.083-973-7071												ヒロシマ原爆展																																	
下 関 市 立 美 術 館 Tel.0832-45-4131												(所蔵品展)～夏休み!のぞいてみよう美術館																																	
下関市立しものせき水族館 Tel.0832-28-1100	イベント「夜の水族館」																																												
	企画展「海響寿司～寿司ネタの生き物」																																												
下関市立考古博物館 Tel.0832-54-3061	小企画展「発掘速報展」																																												
	夏季テーマ展「豊田の葉草」																															9,24(土)まで→													
豊田ホテルの里ミュージアム Tel.0837-67-0350								夏季企画展「標本の作り方」																																					
山口県立秋美術館・浦上記念館 Tel.0838-24-2400	生誕120年 富本憲吉展																																												
山口県セミナーパーク Tel.083-987-1730	やまぐちしょういん学校 ※要申込み 7月24日(火)まで															小学生の部					→ 8.8(水) 10:00～11(土) 15:00 〈3泊4日〉					中学生の部					→ 8,25(土) 10:00～ 28(火) 15:00 〈3泊4日〉														
	わくわく、どきどきサイエンス ※要申込み 各開催日1週間前まで 小学校3～6年生(保護者同伴)																				→ ①8.8(水) 10:00～ ②8.8(水) 14:00～ ③8.9(木) 10:00～ ④8.9(木) 14:00～																								
	プラネタリウム・イン・ セミナーパーク															→ ①7.27(金) 10:30～ ②7.27(金) 13:30～																													
	※要申込み 各開催日1週間前まで 小学生以下は保護者同伴																				→ ③8.27(月) 10:30～ ④8.27(月) 13:30～																								

たのしい子育て全国キャンペーン
三行詩・写真募集
2007

募集テーマ
①うちの家族 ②家族の未来
③家族の喜び ④家族のきずな
⑤楽しい食事 ⑥その他
応募のしめきり
平成19年9月28日(金)
問い合わせ先
山口県PTA連合会
083-925-6778

平成十八年度日本PTA会長賞受賞作品
三行詩部門
●小・中学生の部
《ありがとう》
ありがとう
いわれた心に
ありがとう
●中学生の部
《楽しい食事》
喜びも
悲しみも
ご飯と一緒にいただきます
●一般の部
つないだ手
はなせないのに
放れてく

写真部門
●小・中学生の部
「我が家では見られない兄妹愛」

編集後記

朝食を食べない子は午前中、学校に
おいて脳のはたらきが、一〇〇％フル
回転しないと言われている。にもか
わらず、「食欲がない」「時間が
ない」という理由で食べない子がいる。
また、「ふとりたくない」かあーつ!!
「食事が用意されていない」かあーつ!!
という理由までアンケートであがつて
いる。こどもに早寝早起き朝ごはん、
この生活のリズムを家庭でしっかりし
つけて欲しいものである。

PTA見守り活動もこれで安心

県PT連では、PTAが主催もしくは共催する行事に参加して不慮の事故にあい、障害を被った保護者、教職員、児童生徒に対して補償をしています。
今年度新たに、保護者会員の同居の親族（兄弟・祖父母など）、ボランティア活動に参加される方（単位PTAに事前に登録されている方）も補償の対象になりました。見守り巡回活動等にも対応できます。

●山口県PTA安全互助会の補償内容

種 類	保 険 金 額	日 数 お よ び 要 件
通 院	1日 1,000円	事故発生日から180日以内の90日間が限度
入 院	1日 1,800円	事故発生日から180日以内が限度
手 術	1.8万円～7.2万円	入院保険金日額に手術の種類に応じて定めた倍率(10倍、20倍、40倍)を乗じた金額
後 遺 害	9万円～300万円	事故発生日から180日以内に後遺症が生じた時、その程度に応じて300万円の3%～100%
死 亡	3,000,000円	事故発生日から180日以内に死亡した時
固定具使用		骨折等による固定具(ギプス等)を使用した場合、入・通院と重複しない日数を給付、通院保険金と同額(180日が限度)。(※取り外し可能ギプス等を除く)
賠償(身体障害)		1回の事故につき損害賠償金1,000円を超える場合には、その超過した額。ただし、被害者1名につき5,000万円、1回の事故につき3億円を支払の限度額とする。
賠償(財物損壊)		1回の事故につき損害賠償金1,000円を超える場合には、その超過した額。ただし、1回の事故につき3億円を支払の限度額とする。
賠償(保管物)		1回の事故につき損害賠償金5,000円を超える場合には、1名につきその超過した額。ただし、限度額を1名につき10万円、1年間の限度額を500万円とする。

新たに対象となった人…☆保護者会員の同居の親族(兄弟・祖父母など)
☆ボランティア活動に参加される方(単位PTAに事前に登録されている方)

■問い合わせ先／〒753-0072 山口市大手町2-18 県教育会館内
山口県PTA安全互助会 TEL083-925-6778 FAX083-925-3815

●個人での保険加入は… 山口県PTA連合会 小中学生総合保障制度で

学校週5日制の導入拡大にともなう
保障の空白を補う24時間保障

- ① 個人賠償責任保障…他人に傷害を与えた時
- ② 傷害保障…ケガ・熱中症で入院した時
- ③ 携行品保障…学用品などが破損した時
- ④ O-157保障…感染症にかかった時

など、あらゆる場面で保障が可能!

■問い合わせ先／(制度受付受会社)
山口県PTA小中学生総合保障制度統括本部
AIU保険会社 フリーダイヤル 0120-714-855

いじめ撲滅宣言!

五月一日より萩市の全小中学校で「いじめ撲滅宣言」の唱和が一斉に始まりました。
萩市教育委員会が児童生徒の一人ひとりに「いじめは絶対に許さない」という決意をもってもらおうと全学校に呼びかけたもので、市全体としての取り組みは県内初。

●ある小学校の一例

「〇〇小学校なかよし宣言」を毎日、唱和しています。

- 一、わたしは、いじめをしません。
- 一、わたしは、いじめをさせません。
- 一、わたしは、友だちを大切にします。

●ある中学校の一例

「いじめ根絶宣言」を毎朝生徒会が主体となり実施

私たちはみんなの心のよりどころとなる「温かい学校」をつくるために、本校から人としての卑劣な行為である「いじめ根絶」をめざして次のことを宣言します。

- 一、私達はいじめを絶対に許しません。
- 一、私は、いじめをしません。させません。
- 一、私達は、いつもみんなで友だちを守ります。

いじめ相談電話

- ◆子どもいじめ110番 **083-923-2264**
24時間いつでも相談できます
- ◆ふれあいテレホン **083-987-1202**
月～金曜日 9:00～17:00
- ◆山口県教育相談室 **083-933-4531**
月～金曜日 8:30～17:15
- ◆24時間いじめ相談ダイヤル **0570-0-78310**

Help!!

知っていますか? PTA研究指定校に関して

子どもたちがたくましく心豊かに育ち、自ら学び考え試み、表現をしたりする実践を通して「生きる力」を培ってほしいという願いから実施されるようになった研究指定校制度。

研究指定校には県PTA連合会より、1校あたり10万円程度の助成をしています。

18年度県内小中学校7校が創意に満ちた特色ある活動に取り組みされました。

その中より4校の活動内容の一部を紹介します。

また、今年度は10校が県指定校に決定しています。これからも県PTA連合会では研究指定校制度を実施していきますので、活力あふれる子どもたちの育成のために本制度を有効に活用していただきたいと思います。

そんなこともしました こんなこともしました!

長門市立俵山小学校育英会

〔児童数 56名〕

助成金の一部で「なかよし水田」の看板デザインを考え制作し、地域の協力で立派な看板を立てることができた。米の収穫量は255kg、これをもちつき大会や3月の卒業生をおくる会の餅まきに使用したり、給食の食材として活用。また、校内だけでなく俵山地区運動会や俵山温泉小学生駅伝大会の餅まきに使用したり、児童養護施設「湯の家」に寄贈したりしている。

成果として、地域のかたと米作りを行うことは、



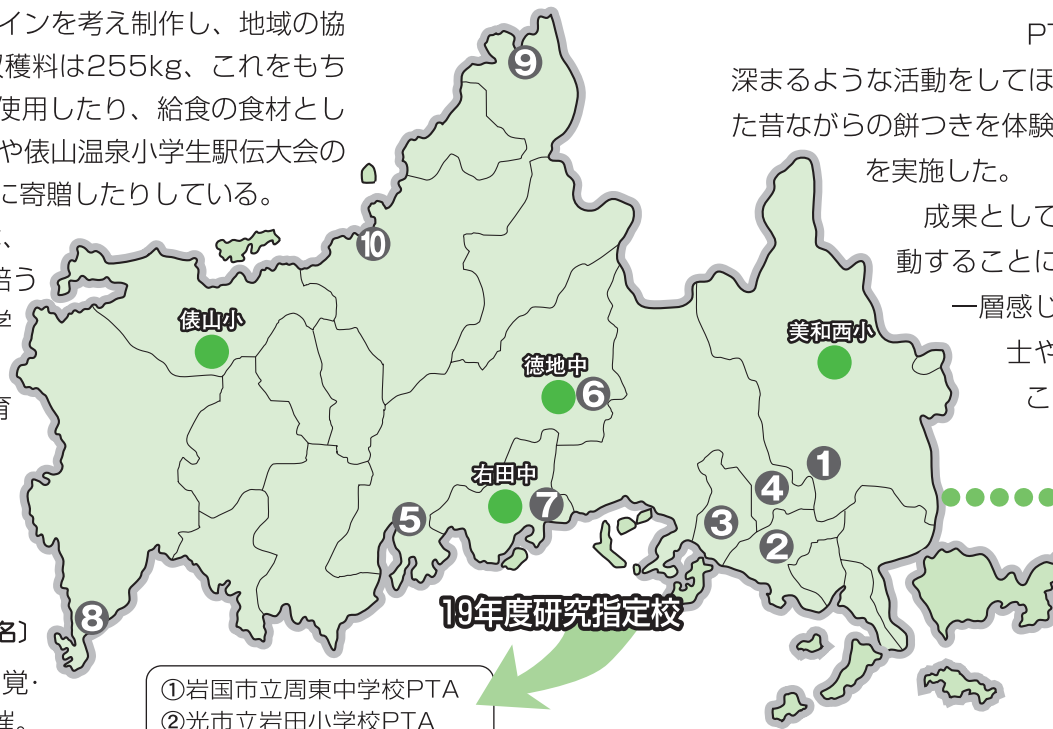
児童に豊かな人間性を培うだけでなく、特色ある学校づくり、開かれた学校づくりに、そして食育教育にとその影響は大きかった。

岩国市立美和西小学校PTA

〔児童数 134名〕

PTA活動に関するアンケートのなかで親子のふれあいが深まるような活動をしてほしいという意見が多かった。そこで、臼と杵をつかった昔ながらの餅つきを体験させたいという思いで「親子ふれあいもちつき大会」を実施した。

成果として、親子がいっしょに活動することにより、喜びや楽しさを一層感じることができ、会員同士や学校との連携を深めることができた。



19年度研究指定校

- ①岩国市立周東中学校PTA
- ②光市立岩田小学校PTA
- ③下松市立花岡小学校育英会
- ④周南市立熊毛中学校PTA
- ⑤山口市立秋穂小学校PTA
- ⑥山口市立中央小学校PTA
- ⑦防府市立佐波中学校PTA
- ⑧下関市立名陵中学校PTA
- ⑨萩市立育英小学校育英会
- ⑩萩市立萩東中学校PTA

防府市立右田中学校PTA

〔生徒数 450名〕

生徒に命の大切さ、身を守ることの重要性を自覚・認識してもらう目的で「護身術」の講習会を開催。

内容／警官による護身術（実技）と安全確保（講演）

【いかのおすし】

- い か ない……………知らない人にはついて行かない
- の らない……………知らない人の車に乗らない
- お おごえをだす………危なかったら大声を出す
- す ぐににげる……………危険な場所から安全な場所に逃げる
- し らせる……………たすけを求める

【生徒の感想より】

- ・自分の身を守る時の方法などよくわかった
- ・いろいろな方法で自分が守れるのでびっくりした
- ・いざっ……の時のためにはすごく有効だと思った



山口市立德地中学校PTA

〔生徒数 209名〕

アジアチャイルドサポートとして、ボランティア活動を展開されている池間哲郎氏を講師にお招きし、ボランティアに関する講演会を開催した。

【3年男子感想文より】…講演後感じたことは、一生懸命生きることの大切さとそれがもつパワーのすごさ。貧困地域の子どもたちが、貧乏で苦しんでそれでも生きぬいて、親にすてられたとしても、恩を返そうとする姿こそが、親子の持つ本当の信頼関係だなと感じました。僕は自分でみつけた方法で親に恩返しして生きていきたいです。最後に講師の先生が言われた「一生懸命生き抜く」ことを実施していきたいです。

【2年女子感想文より】…一日三食の食事をとれること、学校に通い勉強できること、私たちにあって当たり前のようになっている。世界の人々のことを見てセンチメンタルになるのではなく、

世界のことを知り、そこから学ぶことが大切だと知ることができた。「感謝は生きる力」という言葉が印象的だった。あらゆることに感謝するとともに、たった1%の愛でも持つことができるようになりたい。

成果として、広く海外にも目を向けた活動を行うことにより、地域を見直し社会性を育てるよい機会となった。

